

議 事 録

会議名	釧路市障がい者自立支援協議会 相談支援部会	
事務局	釧路市障がい福祉課 釧路市障がい者基幹相談支援センター	
開催日時	2019年（令和元年）9月13日（金）15:00～16:30	
開催場所	釧路市役所防災庁舎5階会議室A	
出席者	委員 相談支援事業所サハス（佐々木部会長・木村副部会長）あい けあ（岸副部会長・平間・佐久間）ハート釧路（布市）つば さ（西）サポートルームのおと（高野）ケアサポくしろ（宮 崎）相談支援センターにじ（森山）児童発達支援センター（小 町）リール（西川）自立センター（森島・大塚・柿沼）Kc マヴィ（山本） 議事録：サポートルームのおと(葛野) 参加者17名	
	その他	
	傍聴者	
	事務局	釧路市障がい福祉課 猿子・竹腰・田仲・佐々木・鈴木 基幹相談支援センター 近藤・脇田 参加者7名
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 挨拶 相談支援部会部会長 佐々木 寛 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) グループワーク 「インフォーマルを中心とした資源マップの作成について」 (2) 日々の困りごと (3) その他 4. 閉会 	

議 事 内 容

1. 開会

2. 挨拶 佐々木相談支援部会部会長より挨拶。

3. 議事

(1) グループワーク

- ・インフォーマルを中心とした資源マップの作成について
前回の部会において、各グループで調査した資源について確認する。その上で内容の検討、疑問点や再度調査したい部分等を話し合い、11月部会での完成を目標としたい。
- ・日々の困りごとについて、計画相談支援事業所が日々の業務の中での悩みや困りごとを自由に責任なく発言するグループワーク（雑談）。
議事録に残さない、発表もしないというのがコンセプトのため、記録はない。
各グループで、活発な発言が見受けられた。

○各グループからの発表

【グループ1】

- ・子ども食堂について、道が道内の子どもの居場所の実施調査を行い、その結果をとりまとめてホームページに掲載していることが分かった。掲載されている子ども食堂が現在も実施しているのか等について、今後精査していきたい。
- ・在宅の障がい者が利用できる訪問サービスとして、訪問リハ・美容師・薬剤師・歯医者等の訪問を行っている業者があった。
- ・既存の資源ではあるが知らないことが多いので釧路市の緊急通報システム（自宅に非常ボタンを取り付け、押すと消防本部につながる）等を資源マップに掲載してはどうか。
- ・とあるタクシー業者がタクシーのつけ払いを行ってくれることがわかった。金銭管理ができないケースがあり、そのタクシー業者に問い合わせしたところ、事前登録が必要であるが、月締めで請求書を後見人宛に送付してもらおうかタクシーチケットでの支払いのどちらでも良いとの返答。

【グループ2】

- ・フォーマルの福祉サービスの情報、グループホームと就労系のサービス内容を調べるようになっていた。事業所が実施している内容やグループホームの名前等もわからないことが多い。例えば就労の事業所については送迎の有無やエリア、見学時の送迎、食事代、工賃等細かい項目について調査したい。
- ・確認したい内容を記載した調査票を作成し、基幹相談支援センターから各事業所にメールで依頼してもらい、返信してもらい、回答をまとめて資源マップに掲載してはどうか。
- ・完成した資源マップはどこまで公開していくのか。誰が持ち歩くのか等について、きちんと定めていく必要があるのでは。

議 事 内 容

【グループ3】

- ・下宿について6箇所調査したが、次回の部会までに家賃額、敷金や礼金や保証人が必要かどうかや、食事、入居の条件、共同の物があるかどうか等を精査することになった。
- ・児童発達支援で日中一時支援が利用できる事業所について調査した。基本的には児童発達支援に通っていて、長い時間預かってほしい場合や早い時間預かってほしい場合、児童発達支援に通っていることが条件である。突発的な場合には利用ができないことが多いので、その時には児童相談所に相談するしか手段がない。
- ・日中一時支援がない時代は親同士でグループを作ってお互いに預けたり、近所内で助けあった。

【基幹相談支援センター】

- ・各グループで再度調査したり、内容を細かくして調査票を作成していく。
- ・本日欠席した事業所にも連絡をし、マップの作成を進めていきたい。
- ・作成した資源マップの取り扱いについては、今後の部会で検討していきたい。

(2) その他

○障がい福祉課

- ・地域生活支援拠点等整備事業に関する進捗状況の説明。
現在、予算要求している最中であり、状況によっては今後内容が変わっていく可能性がある。現状について説明があった。

○基幹相談支援センター

- ・研修案内「発達支援と家庭支援、そして、その先を見据えてできること」
(10月12日)

○岸副部長

- ・グループ内から、資源マップの今後の見通しが立たない。どう進めていく予定なのか。

○事務局

- ・今回、資源マップを修正するグループがあったことから11月の部会までに修正する。その後の取扱いについては役員会で協議して部会に提示したい。年内に完成させ、その後も内容の更新については行っていきたい。

○今後の開催について

- ・次回11月第2週を予定。

4. 閉会

以上